総社小教育目標

未来に向かって
かがやく子

校長通信 No8 くすのき

平成 28 年 12 月 20 日

めざす子ども像

やさしい子
たくましい子
すすんで学ぶ子

子どもたちの成長が感じられる2学期

美しく色づいていた中庭のプラタナスの木も葉を落とし，朝晩の冷え込みが身にしみるようになりました。はやいもので今年も後十日を残すのみとなりました。

１年の中で最も長く，また学習発表会等いろいろな行事があった２学期が終わろうとしています。保護者・地域の皆様のご協力と子どもたちの努力により充実した学期となりました。ありがとうございました。

２２日には，「あゆみ」を持ち帰ります。頑張ったところ，成果としてあらわれていなくとも努力をしたところをしっかり認めて，子どもと一緒に成長を喜び，課題については，３学期のめあてとして頑張れるよう励ましてやってください。冬休みは，地域の方等人との関わりが多く，昔ながらの風習に親しむこともできる良い機会です。あいさつ等を通して人と関わり方を学んだり，手伝いを通して責任をもって働くことの大切さや喜びを感じたりしてほしいものです。また，新年には，子どもたちの将来の夢や希望についてご家族の話題にしていただけるとありがたいです。子ども達には，目標をもって，少々のことにはくじけず，前向きに努力していってほしいと願っています。どうぞ，よろしくお願いいたします。

2学期も学校支援ボランティアお世話になりました

２学期も学習支援，安全の見守り，読み聞かせ，あいさつボランティア等，様々な分野で総小っ子の育成の支援をしていただきました。学習支援では，校外学習の安全見守り，総合的な学習や家庭科の授業の補助等をしていただき教育活動に広がりや深まりをもたすことが出来ました。また，毎日登下校の見守りをしていただき子どもたちが安全に登校することが出来ました。皆様の温かいご支援に深く感謝いたしております。ありがとうございました。

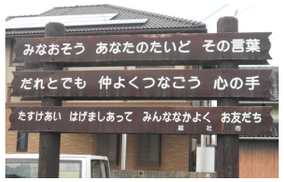
すてきな学校にするために頑張っています！

各委員会において，子ども達の工夫した活動が展開されています。

◇保健委員会

児童朝礼で，「みんなが毎日健康でいられるように気をつけてほしいことをお知らせする仕事をしています」等自分たちの仕事について説明しました。その後，寒くても石けんを使ってこまめに手洗いをと呼びかけたり，総小のメディアのルールについてクイズをしたりしました。全校児童は楽しみながらメディアのルールについて再確認したり自分を振り返ったりしました。

◇放送委員会



「１年生から６年生まで楽しめる」「各月の品格目標に沿っている」という視点で，各グループが企画し，ビデオに撮る等してお昼に放送をしています。２０日は，６年 C 組の放送委員会の子どもが，小林先生に「子どもが生まれたときの気持ち」「生きていて良かったと思ったこと」「命とは」等インタビューをすることを通して命の大切さについて伝えました。今までにも総社市の人権標語をクイズにしたり，中庭について紹介したりしたものがありました。

１２月の生活目標は「生命尊重」

すべての命あるものを大切にしていますか

・自分を大切にし，他の人も大切にします。
・互いに支え合い，人間としてよりよく生きます。

あなた達は，たくさんの人の命のバトンを受け継いで，今を生きている。そんなかけがえのない命を輝かせるためにどんな生き方をしますか。こんな問いかけをし、腰塚勇人さんの「命が喜ぶ生き方～５つの誓い～」を紹介しました。

口は、人を励ます言葉や感謝の言葉を言うために使おう
耳は、人の言葉を最後まで聞いてあげるために使おう
目は、人の良いところを見るために使おう
手足は、人を助けるために使おう

自分とともに自分の周りの人も大切にし、みんなの命が輝くような１２月にしたいものです。今週は自分でめあてを決めて取り組んでいます。ご家庭でも命について話題にしたり励ましの声を掛けたりしていただけると子どもの意欲が高まります。ご協力よろしくお願いいたします。